

畜産あきた

新年号

2019
1月

「第51回秋田錦牛銘柄確立共励会」開催



11月26日から11月29日にかけて秋田県食肉流通公社において、秋田県畜産農協主催の「第51回秋田錦牛銘柄確立共励会」が開催され、盛会裡に終了いたしました。

今回の出品牛は県内で生産された黒毛和種61頭(去勢47頭、雌14頭)でした。秋田県畜産試験場 飼料・家畜研究部 小野寺 亨部長及び、秋田県畜産農協総務部 佐藤清朝次長による厳正な審査の結果、羽後町 佐々木誠綱さんの出品された雌牛「よしゆりはな」号が最優秀賞に輝きました。また、枝肉単価はkg当たり3,830円でした。優秀賞は伊藤透さん(横手市)、(株)寿牧場さん(秋田市)、伊藤重男さん(横手市)となりました。うまみ賞は児玉和男さん(鹿角市)でした。

尚、共励会の開催にあたり食肉流通公社、生産者の皆様のご支援、ご協力を頂き、滞りなく終了することができました。厚く御礼申し上げます。

年頭のごあいさつ



秋田県畜産農業協同組合

代表理事組合長 加藤 義 康

新春を迎え、県下畜産農家並びに関係者の皆様方に謹んでお慶び申し上げます。

さて、昨年の畜産を取り巻く環境は、経済面で米中経済摩擦等の世界的景況に影響する状況があったものの国内においては、タイトな労働環境が賃金上昇へと繋がっていることから内需拡大の状況もあり全体的に国内景気は底堅く推移する状況にありました。

国際的な条約の締結については、TPP11が発効に至り、EUとのEPAについても閣議決定されました。

更には本年日米物品貿易協定(TAG)交渉も始まることから特に米国については、トランプ政権が保護主義的な政権にあり、交渉の内容が危惧されるところです。

今後、農畜産物は、主要生産国から安価な価格で流入することが想定され、牛、豚肉、乳製品等の畜産、酪農家等への影響が懸念されるため、生産者が苦境に陥らないよう常に再生産が出来る対策策定と予算確保について恒久的な措置を講じるよう適時に要請することが必要と認識しております。

昨年においては、隣国での鳥インフルエンザ、口蹄疫等の悪性伝染病の発生が継続しており、特に東アジア等でアフリカ豚コレラが発生し、国内でも豚コレラが確認されました。

近年諸外国からの観光客の入国の増加や、2020年の東京オリンピックに向けてはさらに人、物の流通が活発になることから家畜伝染病侵入防止のため国際空港や貿易港での水際対策と、国内での関係団体一体となった感染拡大防止に向けた対策の徹底、強化をなお一層図る必要があります。

また、肉用子牛の保証基準価格及び合理化目標価格の改定も決定したものの、今後もさらに畜産クラスター事業に対する予算処置、牛・豚マルキン事業のなお一層の拡充等、生産基盤対策に対する要請を継続的に行って参ります。

本年においても県及び関係団体が一丸となって畜産農家の経営安定を図るため、「秋田錦牛、かづの牛」の産地ブランドの優位販売を行って参ります。今後とも皆様方のご理解とご支援をお願い申し上げます。

最後に畜産農家並びに関係各位のご健勝と、皆様の畜産経営が更に向上いたしますよう念願し年頭のご挨拶といたします。

平成三十一年 元日

第51回秋田錦牛銘柄確立共励会開催

最優秀賞は羽後町 佐々木 誠綱さん

11月26日から11月29日にかけて、秋田県食肉流通公社において「第51回秋田錦牛銘柄確立共励会」が開催されました。

今回の出品牛は全頭黒毛和種で、去勢47頭、雌14頭の合計61頭が出品されました。審査委員の厳正な審査の結果、見事最優秀賞に輝いたのは羽後町 佐々木誠綱さんが出品した雌牛 よしゆりはな号(生後33ヶ月)でした。血統は、父が義平福、二代祖が百合茂、三代祖に第1花国でした。枝肉重量482.5kg、ロース芯面積89cm²、バラの厚さは8.0cm、格付等級「A-5」、BMS「12」で、枝肉単価は3,830円、枝肉販売金額は1,847,975円でした。



佐々木誠綱さん

最優秀賞を受賞した佐々木誠綱さんからお話を伺いました。

●受賞牛について

県有種雄牛の義平福ということで子牛の時から健康でバランスの良い優良牛でした。導入時よりしっかりと粗飼料を食い、食いどまりもなく雌牛らしい体型となったので出荷しました。同じ血統の去勢を出荷した時にBMS12が出ていたので、本牛もいい成績を出してくれればと思っていましたが、期待以上の結果を出してくれました。良い成績を出してくれた牛にも感謝し、これからもいい牛を作るよう飼養管理をしっかりとしていきます。

佐々木誠綱さんありがとうございました。

〈全体の成績〉

性別	頭数	平均枝重	平均単価
去勢	47	541.1	2,595
雌	14	478.4	2,674
小計	61	526.7	2,616



最優秀賞受賞枝肉断面

賞	受賞者	格付け	性別	枝重	単価	父	母の父	祖母の父
最優秀賞	佐々木誠綱	A-5 12	雌	482.5 kg	3,830 円	義平福	百合茂	第1花国
優秀賞	伊藤透	A-5 12	去勢	557.5 kg	3,200 円	美津照重	百合茂	勝忠平
優秀賞	(株)寿牧場	A-5 12	去勢	619.0 kg	2,900 円	義平福	百合茂	紋一郎
優秀賞	伊藤重男	A-5 11	去勢	470.5 kg	2,960 円	菊福秀	安福久	勝忠平
うまみ賞	児玉和男	A-5 10	去勢	598.0 kg	2,800 円	義平福	福栄	第1花国

支 所 だ よ り

○日本短角種枝肉勉強会 かつの牛が「特別賞」授賞

10月6日に青森県の十和田食肉センターで日本短角種枝肉勉強会が開催され、当組合鹿角牧場で肥育した「かつの牛」の枝肉 4 頭が出品されました。

この勉強会は、北海道、青森県、岩手県、秋田県から20頭が出品され、当組合鹿角牧場出品の去勢「義28138号」が特別賞を受賞しました。

今後、美味しい赤身肉の「かつの牛」生産、販売するために、努力して行きたいと思います。



特別賞を受賞した枝肉
30.9 カ月 枝重 467.5 kg 格付 A-2



授賞式の様子、日頃牛の世話をする鹿角牧場職員榊さおりさんが
当組合代表で授賞しました。

○冬の放牧、開始しました!!

鹿角牧場では、秋田県の「元気な中山間農業応援事業」を活用し、鹿角牧場隣接の牧草地に周年放牧場の整備を行い、冬場の放牧を1月3日より開始しました。

現在は、繁殖牛16頭、種雄牛1頭を放牧し、放牧場内の草架で乾草を給与し、牛舎内で補助飼料の給与と、飲水、休憩出来るスペースが有り、自由に出入り出来ます。

今は、放牧場は一面の雪に覆われておりますが、吹雪や寒さが厳しい日でも、毎日元気に乾草を食べております。



草架の乾草を食べる繁殖牛。

畜産トピックス

みなさんの家の子牛の床は、どのような状況でしょうか？床がしっかり乾燥して、ふかふかの敷料の上にいる子牛は、病気にも強いものです。これは、子牛の免疫の中心が、おなか（小腸の GALT：腸管免疫機構）にあるからです。そして、ここの温度が1℃低下すると、子牛の免疫は8%も低下してしまうのです。

床がぐちゃぐちゃで、夜になると人間も立ってられないような環境で子牛を飼育しておいて、下痢だ肺炎だと高価な抗生物質を使用しても、ほとんど効果はありません。

しっかりと床を乾燥させて地面からの冷気を遮断し、ふかふかの敷料を敷いてあげておくと、子牛は病気にもかかりにくく、また治りもよいものです。

地面からの冷気の遮断には、100円ショップで売っているお風呂用のバスマットを敷くと安く付きますし、発泡ウレタンとかでできていますから、しっかり断熱してくれます。

できればスノコの上にマットを敷いて、その上に敷料を敷くのが、尿などで床がぬれるのも防げますし、保温の意味でも効果的です。

スノコがなければ、バスマットの上に籾殻や麦わらを敷いて、さらにその上に敷料（稲わらなど）を敷いてあげると、籾殻や麦わらは水分をため込まず下に通すので、その上の敷料が長持ちします。

「そんな敷料にまで稲わらを回す余裕はない」という意見も多いのですが、そういうときこそ発想の転換です。抗生物質につぎ込むお金を、購入の稲わらや粗飼料に回して敷いてあげましょう。お薬代と比べれば安いものですし、効果も高いですよ。

お知らせ

秋田県畜産組合と担い手ネットワークの主催で、有限会社シェパードの松本大策先生による講演会が決まりました！講演会終了後には立食形式の懇親会もありますので、現在困っていることや、これからに向けたアドバイスをいただくことができます。

詳細は後程連絡いたしますが、なかなかない機会なのでぜひ参加をお願いします。

開催日	2019.2.26（火）
会 場	パーティーギャラリーイヤタカ （秋田市中通6丁目1-13）
時 間	後程連絡します。

おお もり ゆき お
大森 幸男 さん (63歳)

● 従事者

本人

● 飼養品種、頭数

黒毛和種 (繁殖牛4頭・育成2頭・子牛3頭)

今回は昨年10月16日に開催されました、第103回鹿角畜産共進会で黒毛和種「さくら」で優等賞に輝いた大森幸男さんにお話を聞きました。

大森さんは、水稻・りんご・肉用牛繁殖の複合経営に取り組んでおります。

古くから短角を飼育しておりましたが、黒毛を導入し徐々に切り替えてきました。黒毛和種導入当初は、子牛は下痢等の疾病に弱く、大変獣医師さんのお世話になったそうです。放牧によるマキ牛交配と親子放牧であった為、出荷体重も小さかったそうです。

あきた総合家畜市場への上場を機に従来の育成方法の改善と、優良血統の素牛を導入して頑張ってきました。

また、牛から出た堆肥を農地に還元し、水稻・リンゴの良質生産できるのも利点ですと話しておりました。

● 飼養管理ポイント

子牛はパドックでの運動と、母牛は日光浴を行っております。子牛達は大森さんが優しく接している為、人懐っこい牛達が多いです。

母牛は妊娠確認と子牛の離乳後は市内の熊取平牧場に放牧を実施しております。また、牧草地と水田を活用し自給粗飼料生産に取り組み、低コスト生産に努めております。

● 今後の目標

今後は、交配方法や飼養管理の勉強をしながら、より一層優良素牛の生産に取り組んで行きたいと、目標を話してくれました。



昨年の鹿角畜産共進会の優等賞「さくら号」と大森さん。



牛房には、稲わらと乾草を敷き、清潔に保たれていました。

役員会だより

第3回監事会

開催日時：平成30年11月9日
場 所：秋田県畜産会館役員室

議案事項1 「平成30年度上半期仮決算監査の实地」

議案事項2 「監査結果について」

その他



第5回理事会

開催日時：平成30年11月16日
場 所：秋田県畜産会館役員室

報告事項1 「平成30年度 上半期決算報告書について」

報告事項2 「事業進捗状況について」

- ① 主要処理事項及び今後の予定等について
- ② 各部門の事業損益と状況説明について

報告事項3 「第103回鹿角畜産共進会・第16回かづの畜産まつりの結果について」

協議事項1 「冬期賞与の支給について」

その他



あきた総合家畜市場

平成31年 1月期子牛セリ市結果【黒毛和種】

市場名	性別	今回(31年1月)		前期(30年12月)			前年同期(30年1月)		
		頭数	平均価格	頭数	平均価格	増減	頭数	平均価格	増減
あきた 総合 あきた	メス	139	733,219	174	720,410	12,809	127	664,481	68,738
	去勢	168	807,879	199	840,864	△ 32,985	168	796,179	11,700
	計	307	774,075	373	784,674	△ 10,599	295	741,771	32,304

(税込み)

【平成31年 1月期子牛】

去勢高価格順

	種雄牛	2代祖	3代祖	DG	取引価格
1	第1花国	安福久	平茂勝	1.29	1,090,000
2	勝忠平	安福久	第1花国	1.33	1,070,000
3	幸紀雄	安福久	百合茂	1.15	1,052,000
4	百合茂	安福久	平茂勝	1.28	1,023,000
5	勝早桜5	安福久	平茂勝	1.20	1,008,000

(税別)

雌高価格順

	種雄牛	2代祖	3代祖	DG	取引価格
1	安福久	平茂勝	糸 光	1.26	1,118,000
2	安福久	百合茂	安茂勝	1.11	1,029,000
3	百合茂	安福久	第1花国	0.98	967,000
4	百合茂	茂 洋	安福久	1.13	919,000
5	安福久	平茂勝	安福165の9	0.69	911,000

(税別)

行事予定

2月

- 1 日 第1回地区運営委員会
- 5 日 あきた総合家畜市場開催日
- 7 日 第36回牛枝肉研究会
- 13 日 南部地区座談会
- 15 日 中央地区座談会
- 17 日 北部地区座談会、畜産講習会
- 26 日 担い手ネットワーク講習会(講師 松本獣医師)

3月

- 5 日 あきた総合家畜市場開催日
- 8 日 第7回理事会
- 27 日 臨時総会、第8回理事会
- 29 日 棚卸監査



※畜産あきたは、年4回
(1・4・7・10月)
の発行を予定しております。